

日本語教育方法論Ⅰ

2単位 (選択) 2年 (前期)

三隅 友子・教授/国際センター

【授業目的】日本語教育に限らず、広く教育の方法について理解し、これからの教育活動の基礎を習得する。

【授業概要】日本語教育の前提となる、教育及び学習に焦点をあて、私たちが受けてきた教育活動を振り返り、これからの教育・学習活動を再構築し実践していく方法を体得する。

【キーワード】生涯学習、自律学習、心とからだのコミュニケーション、意識と無意識、教えると学ぶ

【関連科目】『日本語教材研究』(0.5)

【履修上の注意】講義以外に集中講義形式で外部講師による「こころをからだの研修」を実施するこれも必ず受講すること。

【到達目標】自分を見つめ、また他者との関わりから教える・学ぶを考える。

【授業計画】

1. 自己紹介とガイダンス
2. 自分を知る 1 こころとからだ
3. 自分を知る 2 こころとからだ
4. 相手を知る 1 コミュニケーション
5. 相手を知る 2 コミュニケーション
6. 教える 1 ことば
7. 教える 2 知識
8. 学ぶ 1 ことば
9. 学ぶ 2 知識
10. 教えることと学ぶこと 体験学習とは
11. こころとからだのレッスン1(集中講義)
12. こころとからだのレッスン2(集中講義)
13. こころとからだのレッスン3(集中講義)
14. こころとからだのレッスン4(集中講義)
15. 自己成長と教育
16. まとめにかえて

【成績評価】出席を重視します。毎回振り返りを記入または発言を記録し、評価とします。テストは行わない。

【再試験】無

【教科書】授業中に適宜指示する、

【参考書】竹内敏晴「からだとことばのレッスン」 野口三千三体操 ニューカウ
ンセリング

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218923>

【連絡先】

⇒ 三隅 (国際センター, 088-656-7120, misumi@isc.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(オフィスアワー: 水曜日午前中 また適宜連絡を取れば時間を設定する)

【備考】平成 24 年度開講